

令和6年度広神中学校グランドデザイン

○学習指導要領

○新潟県学校教育の重点「ふるさとへの愛着を胸に、夢や希望を持って、粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていけるたくましいひとづくり」

【教育目標】 チャレンジ広中 夢・感動

- 目標に向かって挑戦し、一人一人のよさを発揮できる学校
- 体験活動やかかわる活動によって、自己有用感を高める学校
- 教育課題を家庭・地域・学校で共有し、解決に向けて連携する学校

魚沼市学校教育の重点

◎自ら考え、自ら学ぶ創造力にあふれた人間性豊かでたくましい生徒の育成

【重点目標】 何事にも進んで取り組み、自分の良さを伸ばそう

知 学ぶ喜びを感じ、かかわ

りあって学ぼうとする生徒

- 80%の生徒が、授業がよくわかると答える。
- 80%の生徒が、60分以上の家庭学習に取り組む。
- アンダーアチーバーの出現率が16%を下まわる。

【具体的な取組】

- ・授業改善の取組「伝え合い・学び合う」
- ・家庭学習時間の伸長と定着
- ・NINOの活用(朝コラム・計算検定)
- ・授業のユニバーサルデザイン化
- ・キャリア教育の取組(キャリアパスポートの活用)

徳 人権意識を高め、自分や仲間の良さを理解し

互いを尊重する生徒

- 学校が楽しいと感じている生徒を90%以上にする。
- WEBQ U調査の2学期の結果が全クラス「学級満足群80%以上」全クラスが親和的な学級集団となる。
- すべての生徒をインクルーシブラインの上に乗せる。

【具体的な取組】

- ・「温かい学級づくり」の取組の推進
- ・「いじめ見逃しゼロスクール」の取組推進
- ・道徳教育の充実
- ・定期的な教育相談とフォーサイトノートを活用した自己管理能力の育成
- ・自己有用感と自己肯定感を高める活動の実施
- ・異年齢集団の活用(体育祭・部活動・清掃活動)
- ・インクルーシブ教育(特別支援教育)の推進

体 自ら健康増進・体力向上に励む生徒

上に励む生徒

- 体力テストの結果が6種目以上で全国平均を上回る。
- アンケートで【生活習慣、食生活の改善】に積極的に取り組む生徒が90%以上

【具体的な取組】

- ・体力向上のための1校1取組の工夫・改善
- ・小中連携した家庭生活改善や健康づくりの取組(元気アップ週間、ネットトラブル講演会)
- ・健康講話、防災教育、安全教育、挨拶運動

温かい学級づくり・コミュニティスクール学校・家庭・地域の確かな連携

目指す生徒像(共感力・コミュニケーション力・行動力・問題解決力)

- ◎明るいあいさつ・感謝の気持ちを持ち、あいさつと言える生徒
- ◎いろいろな人と関わる力のある生徒
- 自分や他の人の違いやよさを認め、友人を大切にする生徒
- 目標を持ち、その実現に向けて努力する生徒

